

日汉辞典

下 册

RIHAN CIDIAN

日 汉 辞 典

(下 册)

主編者 陈 濤

編者

王景仁

孙兴凡

陈 濤

汪大捷

李世維

金 鋒

尙永清

姜晚成

張京先

張厚瓊

黃啓助

魏敷訓等

商 务 印 书 馆

1962 年 · 北京

借 书 日 期 单

借 书 证 号 借 书 证 号
年 月 日

日 汉 辞 典

商 务 印 书 馆 出 版

北京复兴门外翠微路

(北京市书刊出版业营业许可证出字第107号)

新华书店北京发行所发行 各地新华书店经售

京 华 印 书 局 印 装

统一书号:17017·76

1959年1月初版

开本787×1092¹/₃₂

1962年2月北京第3次印刷

字数3,531千字

印张81—⁶/₁₆ 插页8

印数11,001—20,200册

上下册定价(10)共11.00元

- 馬]實力不明而可能跑第一的馬; ②(選舉時)實力不明的生力軍(競爭者)。
- 一ダース【打】(接尾)(ダズン dozen 之訛)打,十二個; ☆ビール半打/半打啤酒; ☆二ダース入の箱/裝兩打的箱(盒)子。
- タート【tart】(名)水果餡餅(=パイ)。
- ターニップ【turnip】(名)[植]歐洲原產的蕪菁。
- ターニング【turning】(名)①轉,旋轉; 彎曲,曲折; ②轉過去,繞過去; ~ポイント【turning point】(名)轉折點; 分歧點; ~ミル【turning mill】(名)豎型碾床。
- ターバン【turban】(名)①(印度、阿拉伯等國穆斯林的)頭巾; ☆ターバンを巻(ま)く/(頭上)纏頭巾; ②(19世紀流行的)頭巾裝束的婦女髮型; ③頭巾式的帽子。
- ダービー【Derby】(名)①英國Surrey州Epsom市每年舉行的大賽馬; ②其他國家的大賽馬。
- タービン【turbine】(名)[機]透平,渦輪機; ☆タービン汽船/渦輪機船; ☆蒸氣タービン/蒸氣透平。
- ターミナル【terminal】(名)①(鉄路的)終點; ②[電]端,端鈕,接頭。
- タール【tar】(名)[化]落,焦油; 煤落。
- ターレ【德 Taler】(名)[經](15-19世紀通用於歐洲各地的)旧普魯士銀幣名。
- ターン【英·名·動 turn】(名·自サ)①轉,旋轉; ②改變路線; ③(游泳)折回; ~テーブル【turn table】(名)(留聲機的)轉盤。
- たい【對】(名)①相反的東西; 反意詞; ☆黒は白の對である/黒是白色的反意詞; 黒和白是相反的東西; ②同等,對等; ☆對の力侖/不相上下的能力; ③對比; ☆三對一の得点で勝つ/以三比一得勝; ④對立; ☆北京大学對清華大學のフットボール試合/北大對清華的足球賽。
- 一たい【體】(接尾)(計算佛像的單位)尊; ☆觀音像一休/觀音像一尊。
- たい【鯛】(タヒ)(名)[動]棘鱈魚,鯛(俗稱家鯛魚,大頭魚); ◇えびで鯛を釣る/拋磚引玉; 齧っても鯛/瘦死駱駝大於牛; 鯛の尾より鯛(いわし)の頭/宁為鷄口不為牛后。
- たい【度い】(助動·形型)[希望助動詞]想,打算; 願意; ☆百まで生きたい/想活到百歲; ☆行きたくない/不想去; ☆私も買いたかった/我也想買來着; ☆お茶が飲みたい/想喝茶; ☆行きたければ行くがよい/想去你就去吧; 因たし(形ク型)。
- たい【體】(名)①身體(=からだ); ☆體を交(か)わす/(把身子)躲開,閃躲; ②体裁,形式; ☆體を成さぬ/不成樣子; ③[文]體,本質。
- たい【隊】(名)①隊,軍隊,部隊; ②隊伍; ☆隊を組んで進む/列隊前進。
- たい【胎】(名)胎。
- たい【他意】(名)其他的想法,他意; ☆他意はない/別無他意。
- タイ【tie】(名)①繫,系,綁; ②(ネクタイ)之略)領帶; ③[樂]連結綫; ④[運動]得同分,不分勝負。
- 一だい【大】(造語)①大小(=...のおおきさ); ☆三尺大/三尺大小; ☆鷄卵大の石/鷄蛋般大的石頭; ②大學; ☆東大/東京大學。
- だい【大】(名)①(大小的)大; ☆サイズを大、中、小に分ける/把尺寸(號碼)分為大、中、小; ☆卵(たまご)大の電/鷄蛋大的電子; ②[用(大)的語形]很,極; ☆二人は大の仲よしだ/兩個人很要好(有交情); ☆大の好物(こうぶつ)/頂喜歡吃的東西; ③大月; ☆今月はだだ/本月是大月; ◇大なれ小なれ/不管大小,無論大小; 大は小を兼ねる/大能兼小,大的能代替小的(使用)。
- 一だい【台】(接尾)①接在動詞下面,表示大致的程度、範圍; ☆四十台の男/四十多歲的男子; ☆相場が暴騰して五百円台を割る/行市暴漲突破五百元大關; ②(計算車輛、機器等的單位)輛,架,台; ☆バス三台/三輛公共汽車; ☆カメラ五台/五架照相機。

だい【代】(名) ①代，一代，一輩； ☆この家は祖父の代から三代續いている/这一家从祖父那一代起已經繼續了三代； ②代价 (=だいきん)； ☆代は見てのお戻り/看完再給錢； ☆リング代/苹果錢。

だい【台】(名) ①楼台，高台 (=たかどの，ものみ)； ②飯桌； 大凳； ③台架，座； ☆花瓶の下に台をおく/花瓶下面垫上一个座； ④台地，高崗。

だい【題】(名) ①題，題目，問題； ☆題を出す/出題； ②標題； ☆題をつける/加標題。

たいあたり【体当(たり)】(名・自サ) ①(以自己的身体)冲撞，撞倒(对方，亦轉用于空战时以飞机冲撞飞机)； ☆体当りを食わせる/用身体冲撞； ②[轉]拚命干，全力以赴； ☆入学試験に体当りする/拚命准备考学校。

たいあつ【耐壓】(名)[文]耐圧； 受得住压力。

タイアップ【tie up】(名・自サ)联合，合作，协作 (=ていけい)； ☆某社とタイアップする/与某公司合作； ☆タイアップで事業をやる/联合举办事业。

だいまみ【台網】(名)大拖网。

たいあん【對案】(名)[文](針對对方所提意見、办法而提出的)提案，反建議； ☆對案を示す/提出反建議。

たいあん【代案】(名)[文]代替(另一方案的)方案； ☆代案を準備する/准备代替的方案。

たいい【大意】(名)大意 (=あらすじ)； ☆大意をつまんで書く/扼要地写。

たいい【大尉】(名)[軍]上尉(旧海陸軍官制，尉官中的最上級)。

たいい【体位】(名) ①体格标准； ☆体位の向上をはかる/謀求提高体格标准； ②身体的位置、姿勢。

たいい【退位】(名・自サ) ①(帝王)退位； ②[文]辞官。

たいい【胎衣】(名)胞衣 (=えな)。

だいい【代位】(名・自サ)[文][法]代替，代位(例如代債務人償清債務取得原債權人的地位和权利)。

だいい【題意】(名)題意。

たいいく【体育】(名)体育； ～かん【体育館】(名)体育館。

だいいし【台石】(名)柱脚石，基石； ☆台石を置く(すえる)/安放柱脚石。

だいいち【第一】I(名) ①第一； ☆彼は現代第一の科学者だ/他是現代第一的科学家； ☆朝起きたら第一に顔を洗う/早晨起来首先洗脸； ②首要的东西，最重要的东西； ☆成功には堅忍不拔が第一だ/为了成功最重要的是堅忍不拔； II(副)首先； ☆第一あの顔が氣に喰わない/首先他那副面孔我就討厭； ☆彼は第一率直である/(別的不說)首先他为人率直； ～いんしょう【第一印象】(名)第一印象，最初印象； ☆彼は第一印象が大變よくない/他給人的第一个印象很不好； ～インター(ナショナル)【第一 Inter (national)】(名)第一国际； ～ぎ【第一義】(名)第一义； ☆それは第一義的な問題ではない/那不是最主要的(最根本的)問題； ～にんしゃ【第一人者】(名)第一名，第一人，首屈一指的； ☆彼は現代作家の第一人者だ/他是現代作家中首屈一指的人； ～にんしょう【第一人称】(名)[語法]第一人称； ～りゅう【第一流】(名)第一流，头等； ☆第一流の音楽家/第一流的音乐家。

だいいっしん【第一審】(名)[法]第一审，一审。

だいいっせん【第一線】(名) ①(戰場上的)最前線； ☆第一線の將兵を慰勞する/慰問最前線上的指战員； ②最前列； ☆映画界の第一線で活躍する/活躍于电影界的最前列。

たいいほう【對位法】(意 contrapunto)(名)[乐]对位法。

ダイいもの【die 鑄物】(名) →ダイカスト。

たいいん【太陰】(名)[文]月； ↔たいよう(太

陽); ~れき【太陰曆】(名)陰曆, 旧曆。
 たいいん【對飲】(名・自サ) 对飲, 对酌; ☆二人が對飲する/二人对飲。

たいいん【退院】(名・自サ) (病人) 出院; ☆退院も間近(まじか)になった/不久即可出院了。

たいいん【退隱】(名・自サ) [文] 隱退。

たいいん【隊員】(名) 隊員。

たいいん【代印】(名・自サ) 代別人盖章。

たいいん【代員】(名) [文] 代理人。

たいう【大雨】(名) [文] 大雨, 豪雨 (=おおあめ)。

ダイヴ【dive】(名) ①(潜水艇或游泳人的) 潛入水中; 跳水; ②(飞机的) 俯冲。

ダイビング【diving】(名) ①[游泳] 跳水; ②(飞机的) 俯冲。

だいうちゅう【大宇宙】(名) [哲] 大宇宙 (对小宇宙即人类而言)。

たいえい【退嬰】(名) 退縮; 保守; ↔しんしゅ(進取); ~てき【退嬰的】(形動ダ) 保守的; ☆彼は何事においても退嬰的だ/他对任何事都采取保守的态度; ↔しんしゅてき(進取的)。

たいえい【代詠】(名・他サ) 代詠; 代吟(詩、歌)。

たいえい【題詠】(名) 照題賦詩(或作「俳句」等); ☆題詠は自由題の歌より作りにくい/照題賦詩比隨意吟詠難。

たいえき【体液】(名) [解] 体液(身体中的各种液体; 血液、淋巴液、腦脊液、髓液等的总称)。

たいえき【退役】(名・自サ) (軍人) 退伍; ☆退役して農耕に従事する/退伍归农。

たいおう【對應】(名・自サ) ①相对、对立; ☆上下、左右、前后などは對應した關係にある概念だ/上下、左右、前后等等是相对的概念; ②調和; 适应; ☆カーテンの色と壁の色がよく對應している/窗帘的顏色和牆的顏色很調和; ③看人行事, 見机行事, 应付; ☆時局に對應する/应付時局; ☆交通の頻繁化に對應する/应付交

通的頻繁化。

だいおう【大王】(名) 大王。

だいおう【大黃】(名) ①[植] 大黃; ②黄色染料。

だいおうじょう【大往生】(名・自サ) 無疾而終; 無痛苦而死; ☆八十六歳で大往生を遂げた/八十六岁無疾而終。

だいおしょう【大和尚】(名) [佛] ①体格魁偉的和尚; ②高僧。

たいおん【体温】(名) ①体温; ☆体温が上がる(下がる)/体温上昇(下降); ~けい【体温計】(名) 体温表。

だいおん【大恩】(名) 大恩, 洪恩。

だいおん(じょう)【大音(声)】(名) [文] 大声音; (=おおごえ); ☆大音声をあげる/大声兒喊。

たいか【大火】(名) 大火災。

たいか【大家】(名) ①大房子; ②大門第 (=たいけ); ③大家, 权威者; ☆音楽の大家/音楽界的权威者。

たいか【大厦】(名) [文] 大厦; ☆大厦高樓が立ち並ぶ/高樓大厦鱗次櫛比; ◇大厦の倒(たお)れんとするや一木(いちぼく)の支る所にあらず/大厦之將傾也非一木所能支。

たいか【大過】(名) [文] 大过, 大錯誤; ☆三十年大過なく勤(つと)めた/沒犯大錯誤工作了三十年。

たいか【對價】(名) [法] 等价, 等价報酬。

たいか【耐火】(名) 耐火; ~けんちく【耐火建築】(名) 耐火建築; ~ざい【耐火材】(名) 耐火建築器材; ~ざいりょう【耐火材料】(名) 耐火器材; ~れんが【耐火煉瓦】(名) 耐火磚。

たいか【退化】(名・自サ) 退化 (=あともどり)。
 たいか【滯貨】(名・自サ) ①滯銷貨; ☆滯貨の處理/處理滯銷貨; ②积压的貨; ☆驛に滯貨が山積した/車站里沒運走的貨堆積如山。

たいか【大我】(名) ①[哲] 大我; ②[佛] 佛。

たいか【大河】(名) [文] 大河; ☆揚子江は世

- 界でも大河に属する/揚子江在世界上也属于大河。
- だいか【代價】(名) ①(物品的) 代价 (=おだん); ☆代價を支拂う/付价款; ②【轉】損失, 犠牲; ☆如何なる代價を拂っても…/即使付出任何代价…。
- だいか【台下】(名・代)[文] ①台下, 楼下; ②閣下。
- タイガー【tiger】(名) 虎 (=とら)。
- たいかい【大会】(名) 大会; ☆大会を開く/开大会。
- たいかい【大海】(名)[文] 大海 (=おおうみ); ◇大海の一粟(いちぞく)/蒼海の一粟; 井の中の蛙(かわず) 大海を知らず/坐井观天。
- たいかい【退会】(名・自サ)[文] 退会; ☆退会の届(とどけ)を出す/提出退会申請書。
- たいがい【大概】I (名) ①大部分; ☆大概の會員は會則を守る/大部分會員遵守會章; ②适当, 差不多; ☆勉強もよいが大概にして置きなさい/用功是好的, 但也要适可而止; II (副) 多半, 差不多; ☆日曜には大概映画を見に行く/星期天差不多去看电影去; ☆今日大概来るだろう/今天(他)多半会来的。
- たいがい【對外】(名) 对外(国); ↔たいない(對内); ~かんけい【對外關係】(名) 对外关系; ~しゅけん【對外主權】(名) 对外主權; ~ぼうえき【對外貿易】(名) 對外貿易。
- たいがい【体外】(名) 体外; ~じゅせい【体外受精】(名)[生物](水棲动物的) 体外受精; ↔たいないじゅせい(体内受精)。
- だいかい【大海】(名) =たいかい(大海)。
- だいがい【大害】(名) 大損害, 大災害。
- だいかえ【代替】(-カヘ)(名)[俗] =だいたい(代替)。
- たいかく【体格】(名) 体格 (=からだつき); ☆立派な体格をしている/体格魁偉; ~けんさ【体格検査】(名)[医] 健康検査, 体格検査。
- たいかく【台閣】(名)[文] ①高閣; 楼閣; ②内閣; ☆台閣に列する/参加内閣。
- たいがく【退学】(名・自サ) 退学; ☆病氣のため退学する/因病退学。
- だいがく【大学】(名) ①大学; ☆大学にはいる/进大学; ☆大学を出る/由大学畢業; ②(四書之一的) 大学; ~いん【大学院】(名) 大学研究院; ~せい【大学生】(名) 大学生。
- だいがくしゃ【大学者】(名) 大学者, 碩学。
- たいかくせん【對角線】(名)[数] 对角綫; ☆對角綫を引く/画对角綫。
- だいかぐら【代(太)神樂】(名) ①在伊勢神宮演奏的神樂(=だいだいかぐら); ②(杂技) 獅子舞。
- ダイカスト【die casting 之略】(名)[治] 压铸。
- だいかぞく【大家族】(名) ①大家庭; ②大家族; ~しゅぎ【大家族主義】(名) 大家族主义。
- だいかつ【大喝】(名・自サ) ①大喝, 大声申斥; ☆教師に大喝された/被教师大声申斥; ②大叫, 大呼。
- だいがっこう【大 schools】(名) 大学。
- だいがわり【代替り】(-ガハリ)(名) ①(帝王) 换代; ②更換戶主, 更換东家; ☆前の主人は失敗してあの店は代替りになった/以前的东家失败了, 那个舖子換了东家。
- だいがわり【台替】(-ガハリ)[經] 打破大关(例如五十元元的行市漲为六十九元或六十九元的行市落为五十九元等)。
- たいかん【大官】(名) 大官, 高官。
- たいかん【大旱】(名)[文] 大旱; ◇大旱に雲霓(うんげい)を望むが如し/如大旱之望云霓。
- たいかん【大姦(奸)】(名) 大奸, 大惡; ◇大姦は忠に似たり/大姦似忠。
- たいかん【大患】(名)[文] ①大患; ☆国家の大患/国家的大患; ②大病, 重病; ☆大患に罹(か)かる/得重病。
- たいかん【大觀】(名・他サ) ①通觀, 概觀;

☆1958年度のスポーツを大観する/通観1958年度の体育界; ②(風景的)俾観; ☆日本アルプスの大観に目を奪(うば)われる/为日本阿尔卑士山的俾观而感到眼花缭乱; ③(知識的)集成,大観; ☆日本料理大観/日本烹飪大全。

たいかん【台翰】(名)[文]尊函,台函。

たいかん【大鑑】(名)[文]巨鑑。

たいかん【体感】(名)①身体所受的感覚,体感; ②体内的感覚(内臓器官受刺激而起の感覚,如飢渴、嘔吐、性欲等); ~おんど【体感温度】(名)身体所感受的温度。

たいかん【耐寒】(名)[文]耐寒。

たいかん【退官】(名·自サ)告退(官职); ☆病氣のため退官する/因病告退。

たいかん【戴冠】(名·自サ)加冕; ~しき【戴冠式】(名)加冕礼; ☆英女王の戴冠式が行われた/英国女王举行了加冕典礼。

たいがん【大願】(名)①巨大願望; ☆大願が成就(じょうじゆ)した/巨大願望實現了; ②【佛】拯救众生的願望。

たいがん【對岸】(名)对岸; ☆對岸に渡(わた)る/渡往对岸去; ◇對岸の火事/隔岸观火(喻事不关己)。

たいがん【對顔】(名·自サ)见面,会面。

だいかん【大寒】(名)[天]①严冬; ②(季节)大寒; ⇔しょうかん(小寒); ☆大寒に入る/进入大寒。

だいかん【代官】(名)①代行官职的人; ②【江戸时代】幕府直轄領地的地方官。

だいがん【代願】(名·自サ)①代他人祈禱(神佛); ②代他人請求。

たいき【大氣】(名)①【地】[天]大气; ②空气; ☆大氣に觸れる/接触空气, 隙; ③【文】度量大; ~けん【大氣圈】(名)[地]大气圈; ~さ【大氣差】(名)[天]蒙气差, 大气折射; ~りょうほう【大氣療法】(名)[医]空气疗法(肺病患者吸新鮮空气的療法)。

たいき【大器】(名)①大的容器; ②有才干(的人), 英才; ~ばんせい【大器晚成】(連語·名·自サ)大器晚成。

たいき【待機】(名·自サ)待机, 等待时机; 待命; ☆第一中隊は後方で待機する/第一中隊在后方待机(待命)。

たいき【隊旗】(名)(軍隊等的)队旗。

たいぎ【大義】(名)[文]大义; ☆大義に悖(もと)る/違悖大义; ◇大義親(しん)を滅す/大义灭亲。

たいぎ【大儀】I(名)[文]隆重仪式, 大典; II(名·形动ダ)①費力, 吃力; 疲勞, 辛苦; ☆大儀な仕事/費(吃)力的工作; ②感覺吃力, 厭倦; ☆この頃は歳(せい)か、朝起きて体操するのにも大儀になった/大概是由于年齡的关系, 近来早晨起床之后連体操都懶得作了; ③(表示感謝語)辛苦, 受累; ☆御大儀でした/你辛苦了。

たいぎ【技拔】(名)拳击, 摔跤, 柔术等体力比賽的总称。

だいき【台木】(名)①(挿入接木的)台木; ②木制的底座; 椿, 柱, 托柄, 鎗托等。

だいきし【代議士】(名)国会議員, 众議院議員; ☆代議士に當選する/当选为众議院議員。

だいきせいど【代議制度】(名)議會制度。

だいきち【大吉】(名)大吉, 上上; ☆おみ籤(くじ)は大吉と出た/抽的籤是个大吉。

たいきおん【帶氣音】(名)[語言]帶氣音(如德文的p, t, k音等)。

たいきゃく【退却】(名·自サ)①(戰爭或比賽的)退却; ☆敵は退却を始めた/敌人开始退却了; ②【謙】回去(=かえる); ☆おそくなったからそろそろ退却しよう/天不早了, 該回去了。

たいぎやく【大逆】(名)大逆; ~ざい【大逆罪】(名)[法](旧日本刑法中的)大逆罪, 危害皇室罪; ~むどう【大逆無道】(名)大逆不道。

たいきゆう【耐久】(名)耐久(=ながもち); ~りよく【耐久力】(名)耐久力。

だいきゆう【大急】(名)至急, 火急(=おおいそぎ)。

だいきゆう【大弓】(名)弓; ☆大弓を引く/

拉弓。
 だいきゅう【代休】(名)[文]補假；☆代休を興える/給補假。
 たいきょ【太虚】(名)[文] ①太空(=おおぞら)；②太虚，宇宙万物。
 たいきょ【大擧】(名・自サ) ①[文]大企圖，大計劃(=おおきなくわでて)；②大擧，多數人一擧而上；☆大擧して攻撃する/大擧進攻。
 たいきょ【退去】(名・自サ)退去，退出，离开；☆退去を命じる/命令离开(某地)，驅逐(出境)。
 たいきょ【退居】(名・自サ)隱居。
 たいきょう【退京】(名・自サ)[文]离京，出京；→にゅうきょう(入京)。
 たいきょう【胎教】(名)胎教；☆胎教を施す/施行胎教。
 たいきょう【体協】(名)←日本体育協会。
 たいきょう【滞京】(名・自サ)[文]在京城逗留；☆三日間滞京の予定/預定在京中逗留三日。
 たいぎょう【大業】(名)[文]大業，大事業；☆大業を成し遂げる/完成大事業；☆世界平和の大業に献身する/献身于世界和平的偉大事業。
 たいぎょう【怠業】(名・自サ)[文]怠工(=サボターージュ)；☆怠業戦術をとる/采取怠工战术；☆組合全員が怠業する/工会全体人员进行怠工。
 だいきょう【大凶】(名)大凶。
 だいきょうじ【大經師】(名)裱糊匠(=ひょうくし)。
 たいきょく【對局】(名・自サ)对局，下棋。
 たいきょく【大局】(名) ①大局，全体的形势；☆大局に目を着ける/在大局上着眼；②[圍碁]全盤的局势。
 たいきょく【太極】(名)太極，宇宙の本体。
 だいきらい【大嫌(い)】(形动ダ)最討厭，頂不喜欢；☆煙草が大嫌だ/頂不喜欢吃烟；☆私の大嫌な人/我最討厭的人；→だいき(大好き)。

タイきろく【tie 記録】(名)[运动] (和从来的最高記録)相等的記録(=タイレコード)。
 たいきん【大金】(名)巨款；☆銀行に大金を預(あず)ける/把巨款存到銀行里。
 たいきん【退勤】(名・他サ)[文]下班；☆午後五時に退勤する/下午五点下班。
 だいきん【代金】(名)价款，货款；☆代金を支拂う/付貨錢；☆代金と引換(ひきか)えに品物を渡す/錢貨兩交；～ひきかえ【代金引換】(一カヘ)(連語)錢貨兩交，一手錢一手貨；～ひきかえゆうびん【代金引換郵便】(名)郵局代收貨价(邮件)。
 たく【体軀】(名)[文]身軀，体格(=からだ)；☆堂堂たる体軀の持ち主/体格魁偉の人。
 たく【大愚】(名)[文]大愚，至蠢(的人)。
 たく【大工】(名)木匠，木工；木匠活；☆大工を頼む/雇木工；☆日曜なので朝から大工をする/因为是星期天从早晨就(在家里)作木匠活兒。
 たくく【對空】(名)[文]对空，对抗空襲；→たいち(對地)；～しゃげき【對空射撃】(名)对空射击；～ほうか【對空砲火】(名)对空砲火。
 たくく【滯空】(名・自サ)[文](飞机)在空中繼續飛行；☆滯空飛行の世界記録を作った/創造了在空中繼續飛行的世界記録。
 たいぐう【對偶】(名)[文] ①对偶(=そろい)；②夫妇(=つれあい)；③[修辭]对偶法；④[邏輯]对偶。
 たいぐう【對隅】(名)[文]相对的角隅。
 たいぐう【待遇】(名・自サ)待遇；☆労働者の待遇を改善する/改善工人的待遇；☆冷たい待遇を受ける/受到冷淡的待遇。
 だいくげいじゅつ【第九藝術】(名)有声电影(=トーキー)。
 たくくつ【退屈】(名・自サ・形动ダ)無聊，寂寞，倦怠，發悶；☆退屈な日常生活/無聊的日常生活；☆退屈そうな顔をしている/露出無聊的神气；☆どうも御退屈様でした/叫您受等了；～しのぎ【退屈凌

ぎ)(名・連語)消遣,解悶兒; ☆退屈凌ぎに本を讀む/为消遣而看書。

たいぐん【大軍】(名)大軍; ☆大軍を率(ひき)いる/率領大軍; ◇大軍に關所なし/大軍進擋。

たいぐん【大羣】(名)大羣; ☆蝗(いなご)の大羣が押し寄せた/一大羣蝗虫飞来。

たいけ【大家】(名)大家,富貴之家; ☆大家の坊っちゃん育ち/大家的闊少爺出身。

たいけい【大兄】(代)[文]仁兄。

たいけい【体刑】(名)①[古]体刑,肉刑; ②≡じゆうけい(自由刑)。

たいけい【体形】(名)[文]①形狀,样式(=かたち,かた); ②体形,姿勢(=からだのかたち)。

たいけい【体系】(名)体系,系統,組織; ☆完全な体系を爲している/形成完整个的体系; ~てき【体系的】(形動ダ)有系統地(=システマティック); ☆体系的に説明する/有系統地加以説明。

たいけい【体型】(名)[文](瘦,胖等的)体型。

たいけつ【對決】(名・自サ)①對質,對証; ☆被告と原告を對決させる/讓兩造對質; ②辨明誰是誰非。

だいけつ【代決】(名・他サ)代為決定。

たいけん【大圈】(名)[地](圍繞地球一周の)大圈; ~コース【大圈 course】(名)大圈航路,兩地点間最短的航路。

たいけん【大賢】(名)[文]大賢(人),哲人; ◇大賢は愚なるが如し/大賢若愚。

たいけん【体檢】(名)←たいかくけんさ(体格檢査)。

たいけん【体験】(名・他サ)体験,經驗; ☆勞働生活を体験する/体験(体力)劳动生活。

たいけん【帶劍】(名・自サ)①佩刀,帶刀; ☆帶劍を禁じる(許す)/禁止(允許)帶刀; ②腰刀; ☆帶劍を引抜く/拔腰刀。

たいげん【大言】(名・自サ)①大言,大話; ☆大言を吐(は)く/說大話; ②誇張的話; ~そうこ【大言壯語】(連語・名・自サ)說大話; 豪言壯語; ☆大言壯語をする人/

豪言壯語の人。

たいげん【体言】(名)[語法]体言(指日語中能作主語用的名詞、代詞、數詞等沒有詞尾變化的單詞而言); ←ようげん(用言)。

たいげん【体现】(名・他サ)[文]体现,具体表現; ☆理想を体现する/把理想体现出来。

だいがん【代言】(名・自サ)①[文]代言,代人辯論(是非); ②←だいいげんにん; ~にん【代言人】(名)[旧]律師。

だいがん【題言】(名)題辭,題句。

だいがんすい【大元帥】(—スキ)(名)大元帥。

たいこ【大呼】(名・自サ)[文]大呼,大喊,大聲吶喊。

たいこ【太古】(名・副)[文]太古,上古; ~かい【太古界】(名)[地質]太古界; ~だい【太古代】(名)[地質]太古代。

たいこ【太鼓】(名)①鼓; ☆太鼓を打ち鳴らす(叩く)/打鼓; ②←たいこもち; ◇太鼓を叩く/逢迎,奉承; 吹噓; ~いしゃ【太鼓医者】(名)專會奉承的大夫; ~ばし【太鼓橋】(名)(中間高兩頭兒低的)羅鍋兒橋; ~ばら【太鼓腹】(名)鼓起的大肚子; ~ばん【太鼓判】(名)①大圖章; ②【轉】可靠的保證; ☆太鼓判を押す/絕對保證; ~もち【太鼓持】(名)①拿鼓的人; ②(說笑話、演余興等以助酒興的)藝人,幫閒; ③阿諛者,奉承者; ☆あいつは資本家の太鼓持だ/他專拍資本家的馬屁。

たいこ【大悟】(名・自サ)①大悟,深深醒悟; ②【佛】看破紅塵; ~てっぺい【大悟徹底】(連語・名・自サ)大徹大悟。

たいこ【對語】(名)①面談,對談,促談談心; ②對詞,相對的詞; 反義詞。

たいこ【對碁】(名)[圍棋]棋木相等,棋技不相上下。

たいこ【隊伍】(名)隊伍; ☆隊伍を整える/整隊。

だいき【大根】(名)[俗][植]→だいきん。

だいき【大悟】(名)=たいこ(大悟)。

だいき【第五】(名)第五(=ごばんめ); ~しゅゆうびんぶつ【第五種郵便物】(名)印刷品

- 开封 邮件; ~ぶたい【第五部隊】、~れつ【第五列】(名)第五縦隊, 通敵の内应者。
- だいが【醍醐】(名)[文]醍醐; ~み【醍醐味】(名)①醍醐; ②【醍醐一般的】妙味; 妙趣; ☆釣(つり)の醍醐味/垂釣的妙趣; ③【佛】最上の佛法。
- たいこう【大巧】(名)大巧, 極巧; ◇大巧は拙なるがごとし/大巧者拙。
- たいこう【大功】(名)大功, 大功勳 (=おおきなてがら); ☆大功を立てる/立大功。
- たいこう【大江】(名)[文]大江, 大河。
- たいこう【大行】(名)[文]大事業; ◇大行は細謹を顧みず/大行不顧細謹(細謹亦誤作細瑾)。
- たいこう【大孝】(名)[文]至孝。
- たいこう【大効】(名)大効, 大効力; ☆…に大効がある/対…有大効力。
- たいこう【大幸】(名)[文]大幸, 最大幸福。
- たいこう【大綱】(名)[文]大綱 (=おおもと); ☆規約の大綱については異議がないが、細目については問題があるようだ/对于規約の大綱沒有異議, 但是对于細目似乎还有問題。
- たいこう【太閤】(名)①【攝政或太政大臣】の敬称; ②【俗】丰臣秀吉。
- たいこう【体腔】(名)[动]体腔(指胸腔、腹腔等)。
- たいこう【對抗】(名·自サ)對抗, 抗衡; ☆學力では僕は彼とは對抗は出来ない/在學力方面我不能跟他抗衡。
- たいこう【對校】(名·他サ)①學校對學校; ☆野球の對校試合を行う/舉行學校對學校的棒球比賽; ②校訂; ☆源氏物語の寫本を對校する/校訂源氏物語的抄本。
- たいこう【退行】(名·自サ)①退行, 向后退 (=あとじさり); ②【医】器官退化。
- たいこう【大剛】(名)[文]大力, 神力; ☆大剛の彼にはとともかなわない/無論如何也敌不过他那样大力气的人。
- たいこう【退紅·褪紅】(名)[文]粉紅 (=ももいろ); ~しよく【退紅色】(名)粉紅色, 淡紅色。
- だいがく【乃公】(代)[文]乃公, 吾, 俺 (=おれ); ◇乃公出でずんば/乃公不出(其如蒼生何)。
- だいがく【代行】(名·自サ)代行, 替別人作; ☆事務を代行する/代行职务。
- だいがく【代香】(名·自サ)代人燒香(的人)。
- だいがく【代講】(名·自サ)替人講演或講書(的人), 代講(者); ☆B助教授が代講する/B助理教授代講。
- だいがく【題号】(名)標題, 書名; ☆雑誌の題号を變える/更換杂志的名称。
- たいこうし【大公使】(名)大使和公使。
- たいこうたいこう【太皇太后】(名)太皇太后。
- たいこうぼう【太公望】(名)①【史】呂尚の別名; ②【俗】釣魚人; ☆今度の日曜は太公望だ/这个星期天(我預備)釣魚去。
- たいこく【大國】(名)大國; 強國; ☆中ソの二大國/中苏兩個大國。
- たいこく【大獄】(名)[文]大獄, 牽連多數人的犯罪事件。
- たいこく【大黒】(名)①←だいてくてん; ②【俗】僧人之妻; ~てん【大黒天】(名)(日本七福神之一)財神; ~ばしら【大黒柱】(名)①頂梁柱; ②【轉】柱石, 棟梁, 主要支柱; ☆国の大黒柱/國家的棟梁。
- だいがん【大根】(名)[植]蘿蔔; ~おろし【大根卸】(名)①蘿蔔泥; ②擦蘿蔔的用具 (=おろしがね); ~ずけ【大根漬】(-ツケ)(名)醃鹹蘿蔔; ~やくしゃ【大根役者】(名)拙笨的演員。
- たいさ【大佐】(名)[軍]上校。
- たいさ【大差】(名)显著的不同; ☆大差がない/沒有显然的不同。
- たいざ【對座·對坐】(名·自サ)对坐, 相对而坐; ☆客と火鉢を挟(はさ)んで對坐する/和客人隔着火盆相对而坐。
- たいざ【退座】(名·自サ)①退席, 离座; ☆頃合いを見はからって退座する/伺机退

席；②退出劇団；☆座長とそりが合わないで退座する/因与劇団团长合不来而退出劇団。

だいざ【台座】(名)(放东西的)座兒。

たいさい【大才】(名)[文]大才。

たいさい【大祭】(名) ①大祭；←れいさい(例祭)；②国家的祭典。

たいざい【滞在】(名·自サ)旅居，逗留；☆一週間の滞在/逗留一周。

だざい【大罪】(名)大罪，重罪；☆大罪を犯す/犯重罪。

だざい【題材】(名)(文艺作品、著述等的)題材，主題；☆小説の題材を求める/我小説の題材。

たいさく【大作】(名)大作品，巨作；偉大作品；☆トルストイの「戦争と平和」是世界的大作だ/托尔斯泰的「战争与和平」是世界的大作品。

たいさく【対策】(名)对策，应付的方法；☆対策を講じる/研究对策。

ださく【代作】(名·他サ)代作，代笔，代写(的东西)；☆卒業論文を代作する/代写畢業論文；～しゃ【代作者】(名)代笔人。

たいさつ【大册】(名)巨册，大部头的(書籍)；☆二千ページの大作/兩千頁的大部頭。

たいさん【耐酸】(名)耐酸，具有耐酸性；～ごうきん【耐酸合金】(名)耐酸合金

たいさん【退散】(名·自サ) ①紛紛逃走；逃走；☆退散させる/驅散；②散去，解散；☆即刻退散を命じた/命令立即解散；☆羣衆は穩かに退散した/羣衆沒有鬧什麼事就散去了。

たいさん【大山】(名)大山(=おおやま)；～ぼく【大山人·泰山木】(名)[植]木蓮，玉蘭；◇大山鳴動して鼠一匹/雷声大雨点稀；虎头蛇尾。

だいさん【代参】(名·自サ)代祭，替人去朝香(或上墳)；☆祖父の墓に父に代って代参した/代父祭祀祖父的墓。

だいさん【第三】(名)第三(=さんばんめ)；～インタ(ナショナル)【第三 Inter(natio-

nal)】(名)第三国际；～き【第三紀】(名)[地質]第三紀；～きけい【第三紀系】，～きそう【第三紀層】(名)[地質]第三紀層；～こく【第三国】(名)第三国；～しゃ【第三者】(名)第三者；～しゅゆうびんぶつ【第三種郵便】(名)国内普通 邮件之一(报刊、雜誌等)；～にんしょう【第三人称】(名)[語法]第三人称，他称。

たいし【大志】(名)[文]大志；☆大志を抱く/怀大志。

たいし【大使】(名)大使；☆大使を特派する/特派大使；～かん【大使館】(名)大使館。

たいし【太子】(名)太子，皇太子；～どう【太子堂】(名)[佛]祀「聖德太子」的祠堂。

たいじ【對峙】(名·自サ)[文] ①(高山、高樓的)對峙，相對；☆二つの山が對峙する/二山對峙；②對峙，對抗；☆相對峙して下らない/相持不下。

たいじ【胎兒】(名)[医]胎兒；☆妊婦は胎兒のために營養を取る必要がある/孕婦有必要为胎兒攝取營養。

たいじ【退治】(名·他サ) ①征服；討伐，扫蕩；☆山賊を退治する/扫蕩匪賊；②扑灭，消灭；☆ねずみを退治する/扑灭老鼠。

たいじ【帶磁】(名·自サ)[理]起磁，磁化。

だいし【第四】(名)第四(=よんばんめ)；～き【第四紀】(名)[地質]第四紀；～きそう【第四紀層】(名)[地質]第四紀層；～しゅゆうびんぶつ【第四種郵便物】(名)国内普通邮件之一(农产种苗等开封物)；～せいびょう【第四性病】(名)[医]鼠蹩淋巴肉芽症。

だいし【台紙】(名)(襯托像片、圖画等的)硬板紙，硬紙；☆台紙なしの寫眞/無硬板紙的像片。

だいし【台詞】(名)[文][劇]台詞(=せりふ)。

だいし【題詞】(名)[文]→だいじ(題辭)。

だいじ【大字】(名) ①大字；②大写汉字(如壹·貳等)。

だいじ【大事】I (名) ①大事；☆国家の大

事/国家大事; ②大事業, 大計画; ☆大事を企(くわだ)てる/计划大事業; ③危険、不得了的事情; ☆火事は大事に至らずして鎮火した/火災沒有扩大就扑灭了; ☆それは一大事だ/那可不得了啊; ◇大事の前の小事/①想成大事, 不能忽略小事; ②为了成大事, 無妨放棄小事; 大事を取る/謹慎从事, 作事小心; ☆彼は非常に大事を取る人だ/他是个小心謹慎的人; Ⅱ(形动ダ) ①重要, 要紧, 宝貴; ☆大事な万年筆/宝貴的自來水筆; ☆それが一番大事な点だ/那是最要紧的一点; ②[慣用]大事にする¹的語形保重, 愛惜; ☆身体を大事にする/愛惜身体; ☆御道中御大事に/一路保重! ~ない[大事ない](形, 無妨, 没关系, 不要紧; ☆道の小一里歩いたとて大事ない/走上五六里的路又算什么; 因だいいじなし(形ク)。

だいじ【大慈】(名)【佛】大慈悲; ~だいひ【大慈大悲】(名)【佛】大慈大悲。

だいじ【台辞】(名)【文】台詞。

だいじ【題字】(名)【卷头的】題字。

だいじ【題辞】(名)【文】(卷头的)題詞。

ダイジェスト【英・名・动 digest】(名・他サ) 文摘, 摘要; ☆ダイジェストをつくる/作摘要。

だいしきょう【大司教】(名)【宗】(旧教的)大主教。

だいしぜん【大自然】(名)大自然。

たいした【大した】(連体) ①了不起的; ☆大した人数/为数众多的人; ☆大した腕(うで)/了不起的才干(本事); ☆大した学者/了不起的学者; ②下接否定語、表示「不值得特別提起的」, 「没什么了不起的」等意; ☆大した病氣ではない/不是什么大病; ☆大した心配はいらない/用不着怎样担心; ☆それは大したことではない/那不是什么了不得的事。

たいしつ【對質】(名・自サ)【法】對質, 對証 (=たいけつ)。

たいしつ【體質】(名)體質; ☆體質が弱い/

體質弱。

たいしつ【耐湿】(名)【文】耐湿; ☆書庫には耐湿設備が必要だ/書庫需要有防潮設備。たいして(副)(下接否定語)并不那么了不起 (=さほど); ☆たいして寒くもない/也并不那么冷; ☆たいして興味のある事ではない/不是那么太有兴趣的事; ☆たいして立派なものじゃない/并不是那么很名貴的东西。

たいしゃ【大社】(名)【神道】 ①大神社; ②出雲大社¹之路; ~きょう【大社教】(名)【神道】大社教(神道十三派之一); ~ずくり【大社造】(名)【建】最古的神社建筑样式。

たいしゃ【大赦】(名)【法】大赦, 特赦; ☆大赦に会って出獄する/遇到大赦出獄。

たいしゃ【代赭】(名) ①[矿]赭石(可作顔料); ②赭色, 黄褐色; ~いろ【代赭色】(名)黄褐色。

たいしゃ【代謝】(名・自サ)【文】(新陳)代謝; ~きのう【代謝機能】(名)代謝機能。

たいしゃ【退社】(名・自サ) ①从公司辞职; ☆病氣のため退社する/因病辞职; ↔にゅうしゃ(入社); ②(企業, 公司等)下班; ☆六時に退社する/六点(由公司)下班。

だいじゃ【大蛇】(名)【动】大蛇, 蟒(=うわばみ)。

たいしゃく【貸借】(名・他サ) ①借貸 (=かしかり); ☆貸借をはっきりする/把借貸弄清楚; ②[經]貸方和借方。

たいしゃく(てん)【帝釋(天)】(名)【佛】帝釋天。

たいしゃく【對酌】(名・自サ)【文】對酌, 對飲。だいしゃりん【大車輪】(名) ①大的車輪; ②[運動](器械体操的)大車輪; ③[轉]拚命干; ☆大車輪で勉強する/拚命地用功。

たいしゅ【大酒】(名・自サ)喝大酒; ☆大酒すると身体に悪い/喝大酒对身体有害; ~か【大酒家】(名)酒量大的人。

たいしゅ【大儒】(名)【文】大儒, 鴻儒, 碩儒。

たいしゅ【大樹】(名)大樹; ☆大樹の蔭(かげ)

に休む/在大樹底下休息；◇窓らば大樹の蔭/歇涼要逃大樹；〔轉〕要挑可靠的去依靠。

だいしゆ〔大衆〕(名)[佛]众僧。

たいしゆう〔大衆〕(名)大众,群众；☆大衆の言葉/大衆語言；～か〔大衆化〕(名・自サ)大衆化；☆科学の大衆化/科学的大衆化；～しょうせつ〔大衆小説〕(名)(以一般群众为讀者的)大衆性小説；～とうそう〔大衆闘争〕(名)群众性的政治,經濟斗争；～ぶんげい〔大衆文学〕(名)大衆文学；～むき〔大衆向き〕(名)以群众为对象,面向大众；☆大衆向きの劇/以群众为对象的劇；～もの〔大衆物〕(名)大衆性的文艺,演劇,电影等。

たいしゅう〔体臭〕(名)①体臭；身体的气味；☆男の体臭/男人的体臭；②独特的气氛或風格；☆この作品には彼の体臭が感じられる/这作品中有他独特的風格。

たいじゅう〔体重〕(名)体重；☆体重が減(～)る/体重減少。

だいじゅう〔台十〕(名)→だいじゅうのう。

だいじゅうのう〔台十能〕(名)帶座兒的炭火鑪子。

たいしゆく〔退縮〕(名・自サ)[生]退縮；☆齒莖が退縮する/牙齦退縮。

たいしゆつ〔退出〕(名・自サ)退出,离开；退下；☆退出を命じる/命令离开；☆宮中を退出する/从宮中退下。

たいしよ〔大暑〕(名)①酷暑,炎暑；☆五十年來の大暑だ/五十年來未有的酷暑；②(节气)大暑；↔しょうしよ(小暑)。

たいしよ〔太初〕(名)[文]太初,太始。

たいしよ〔台榑〕(名)[文]台榑,台函。

たいしよ〔對處〕(名・自サ)处理；应付；☆困難に對處する手腕/应付困難的手腕。

たいしよ〔對蹠〕(名・自サ)[正确的發音为「たいせき」]對蹠,正相反；～てき〔對蹠的〕(形动ダ)對蹠的,正相反的；☆労働者側と資本家側との意見は全く對蹠的で妥協

の余地がない/劳方与資方的意見完全对立,沒有妥協的余地。

だいしよ〔代書〕(名・他サ)①代書,代笔；②←だいしよにん；～にん〔代書人〕(名)代筆人,代書。

だいしよ〔代署〕(名・自サ)代簽,替人署名。

だいいよ〔大序〕(名)[歌舞伎]第一場戏,开场戏。

だいいよ〔代序〕(名)①依次輪換；②代人写序文。

たいしよう〔大正〕(名)〔大正天皇〕时代的年号(1912—1926)；～ごと〔大正琴〕(名)大正琴。

たいしよう〔大笑〕(名・自サ)大笑(=おおわらい)。

たいしよう〔大將〕I(名)①〔軍〕大將,上將；②〔俗〕头目,首領；☆あのグループではあいつが大將だ/在那一帮人中間他是头目；③〔俗〕主人；☆大將いるか/主人在家嗎？II(代)[昵称]①你,老朋友(=おまえ)；☆おい大將,どうしてるか/喂,老朋友,你好嗎？☆おい大將,一杯飲みなよ/喂,你到是喝一杯呀；②他,那家伙(=あいつ)；☆大將は今朝聊(いささ)か御氣嫌が悪い/那家伙今天早晨有点不高兴,聲批。

たいしよう〔大勝・大捷〕(名・自サ)大勝,大捷,大胜利(=おおがち)；☆大勝を博する/获得大勝；☆五割零の大勝/五比零的大勝。

たいしよう〔大詔〕(名)[文]大詔,詔書(=みことり)。

たいしよう〔對稱〕(名)①对称,相称(=つりあうこと)；②〔語法〕第二人称；③〔數〕对称(=シンメトリー)；～りつ〔對稱律〕(名)[數]对称律。

たいしよう〔對照〕(名・他サ)对照,对比；☆譯文を原文と對照する/把譯文同原文对照一下；☆黒と白の強い對照/黒与白的鮮明对比。

たいしよう〔對象〕(名)对象；☆少年少女を對象とした雜誌/以少年兒童为对象的杂

誌；☆認識の對象/認識の對象。

たいしょう【隊商】(名)(沙漠地帯的)商隊(=キャラバン)；～やど【隊商宿】(名)商隊旅店。

たいじょう【退城】(名・自サ)出城；从城里退出。

たいじょう【退讓】(名・自サ)退讓，謙讓，謙遜。

たいじょう【退場】(名・自サ)退場，退席；☆傍聴者を退場させる/令旁听者退席；☆お静かに御退場下さい/請安靜地退出会场。

たいじょう【帶狀】(名)[文]帶狀；☆帶狀の土地/帶狀的土地。

だいしょう【大小】(名)①大与小，大小；☆月の大小/月大月小；☆大小を論ぜず/不論大小；②(古武士佩帶的)大小兩刀；☆大小を差す/佩帶大小兩刀；③大鼓与小鼓；☆大小入りの賑やかなお囃子(はやし)で幕があく/在敲打大鼓小鼓的熱鬧声中開幕。

だいしょう【代將】(名)(美国軍制上校与少將間的)准將。

だいしょう【代償】(名)①替別人賠償；②賠償。

だいじょう【大乘】(名)[佛]大乘；↔しょうじょう(小乘)；～きょう【大乘經】(名)大乘經；～てき【大乘的】(形动ダ)①[佛]合乎大乘精神的；②从大局着眼的；～てきけんち【大乘的見地】(名)从大局着眼的观点。

だいじょうじょう【大猩猩】(名)[动]大猩猩(=ゴリラ)。

たいしょうすう【帶小數】(名)[数]帶小數，帶分数(例：2.1516)。

だいじょうだん【大上段】(名)[劍术]高高揮起刀來撲頭砍下的架式；☆大上段の構え/揮刀下劈的姿式。

たいしょうてき【對症的】(名・形动ダ)對症的；頭痛医头脚痛医脚的。

だいじょうふ【大丈夫】(名)[文]大丈夫，英

雄好汉(=ますらお)。

だいじょうぶ【大丈夫】(名・形动ダ)①不要緊，靠得住，沒錯兒；☆しっかりやれ!大丈夫だ/加油干吧，沒錯兒；☆大丈夫うまく行くよ/不要緊，一定能行；☆大丈夫明日は天気だ/明天一定是好天兒；②安全，放心；☆そのことは彼に任せて置けば大丈夫だ/那件事交給他办就滿可以放心；☆この建物は地震になっても大丈夫だ/这所房子即使有地震也安全。

だいしょうべん【大小便】(名)大小便。

たいしょうりょうほう【對症療法】(名)[医]对症疗法。

たいしょく【大食】(名・自サ)吃得多，大飯量(=おおくい)；☆大食してはいけない/吃多了不好，別多吃；～か【大食家】(名)飯量大的人。

たいしょく【体色】(名)[文](生物的)体色；～へんか【体色變化】(名)体色变化。

たいしょく【耐蝕】(名)[文]耐蝕；～せい【耐蝕性】(名)耐蝕性。

たいしょく【退(褪)色】(名・自サ)退色，掉色；☆退色し易い色/容易掉色的顏色。

たいしょく【退職】(名・自サ)退職；☆六十歳で退職する/六十岁退職；↔しゅうしょく(就職)；～きん【退職金】(名)退職金；～てあて【退職手当】(名)退職津貼，退職金。

だいじり【合尻】(名)槍托，槍櫛子。

たいじる【退治る】(他上一)消灭，歼灭(=うちほろぼす)；☆稻の害虫を退治る/消灭稻子的害虫。

たいしん【大身】(名)[文]①高官显宦；↔しょうしん(小身)；②富豪，大財主。

たいしん【大震】(名)大地震(=おおじしん)。

たいしん【對審】(名・他サ)[法]对审，令兩造到庭當面辯理的审判。

たいしん【耐震】(名)[文]耐(地)震；～けんちく【耐震建築】(名)[建]耐地震建築物(如鋼筋洋灰的建築等)。

たいじん【大人】(名)①大人，成人(=おと

な); ②巨人, 身量大的人; ③長者, 德高的人; ☆彼は悠揚(ゆうよう) 迫らず大人の風がある / 他从容不迫的有长者之風;
④大人(对师长、学者等的尊称)。
たいじん【対人】(名)[文] 对人, 对别人; ~かんけい【対人関係】(名) 对人际关系; ~しんよう【対人信用】(名)[經] 对人信用; ↔たいぶつしんよう【對物信用】。
たいじん【對陣】(名·自サ) (作战或运动比賽时的) 對陣; 各占一方; ☆川を挟(はさ)んで對陣する/夾河對峙。
たいじん【退陣】(名·自サ) ①(由陣地) 撤退; ☆食糧の補給路を絶(た)たれて退陣する/因粮道被断而撤退; ②[轉] 退出公职; ☆内閣の退陣を要求する/要求内閣辞职。
たいじん【滯陣】(名·自サ)[文] 久守陣地。
だいしん【代診】(名·他サ) 代診, 临时代理医师診病(的人); ☆今日は院長が不在なので私が代診します / 今天院長不在所以由我来代診。
だいじん【大臣】(名) 大臣; ☆大臣の椅子を狙(ねら)う/想要当大臣。
だいじん【大盡】(名)[おー] ①財主, 富豪, 大富翁; ②千金 买笑者, 揮金如土的嫖客; ~あそび【大盡遊び】(名) 揮金如土的狂嫖; ~かせ【大盡風】(名) 摆闊, 揮金如土; ◇大盡風を吹かす/摆闊, 揮金如土。
だいじんぐう【大神宮】(名) 伊勢(いせ) 大神宮。
だいしんさい【大震災】(名) 大震災(特指 1923 年日本关东地方的大地震)。
たいす【對す】I (自四) = たいする; II (自サ)[文] → たいする。
だいす【台子】(名)[茶道] 放茶具的架子。
ダイス【dice】(名) ①骰子(=さいころ); ②擲骰子賭博(=とばく)。
ダイス【dies】(名) ①雄螺鑄模; ②鑄模。
だいず【大豆】(一ツ)(名)[植] 大豆; ~かす【大豆粕】(名) 豆餅; ~ゆ【大豆油】(名) 豆油。

たいすい【大水】(名)[文] ①大水, 洪水(=おおみず); ②大河, 大湖。
たいすい【大醉】(名·自サ)[文] 大醉。
たいすい【退水】(名·自サ)[文] 水退。
たいすい【耐水】(名)[文] 能耐水分或湿气; ナイロンは耐水性があるので濡れた物を包むのに便利だ / 尼龙有耐水性用它包湿的物品很方便; ~し【耐水紙】(名) 有耐水性的紙(如油紙、玻璃紙等)。
たいすい【滯水】(名) 积水, 存着的水。
たいすう【對数】(名)[數] 对数(=ロガリズム); ~ひょう【對数表】(名)[數] 对数表。
だいすう【大数】(名) ①[數] 大数; ②概数, 大概的數。
だいすう【代数】(名) ①代(輩)数; ②[數] → 代数学; ~がく【代数学】(名)[數] 代数学; ~しき【代數式】(名)[數] 代數式; ~ほうていしき【代數方程式】(名) 代數方程式。
たいずき【隊付(附)](一ツキ) (附屬於某部队的) 队附。
だいすき【大好き】(形动ダ) 最喜欢, 頂喜好; ☆甘い物が大好きだ/最愛吃甜的; ☆君の大好きな(の)俳優はだれ/你最喜欢的演員是誰?
タイスコア【tie score】(名)[运动](比賽) 得同分; ☆四對四のタイスコアであった/得分相同四比四。
たいする【帶する】(他サ) 佩帶(=おびる); ☆サーベルを帶する/佩帶軍刀; 因たいす(サ)。
たいする【對する】(自サ) ①对, 面向(=むきあう); ☆丘に對する建物/面对小山的建築物; ②对于, 对待; ☆親に對して口答える/跟父(母)亲頂嘴; ③相反; ☆黒は白に對する色だ/黒是白色的反对色; ☆明に對して暗がある/明的反面有暗; ④对比; ☆百票に對する百五十票/一百票对一百五十票; ☆九の三に對するは三の一に對すると等しい/九比三等于三比一; 因たいす(サ)。